

(別表 1)

現 行 の 管 理 状 況

福岡県緑化センター

業務区分	種別	項目	内 容
組織管理業務	管理事務庶務		開園日随時
	予算及び決算		年度各 1 回
	出納事務		開園日随時
	各種団体連絡事務		随時
	センター運営委員会		運営委員会年 2 回
利用管理業務	開館及び閉館	開門及び閉門	開園日各 1 回
		点灯及び消灯	開園日各 1 回
		水道施設点検	随時
		火気器具等点検	随時
		施錠点検	開園日各 1 回
	利用者サービス	利用者案内	開園日随時
		利用者受付	開園日随時
		利用者巡回指導	開園日 1 日 2 回
		救護用務	開園日随時
		駐車場整理	開園日随時
	利用者統計事務		開園日毎日
	来所調査者対応		開園日随時
	広報事務		ホームページ、「緑の教室」ブログ、 インスタグラムの更新（随時）
緑化普及指導 等業務	普及指導	緑化講習会の開催	県内各地（年 4 0 回程度）
		緑化技術者研修会の開催	年 1 回
		緑の教室の開催	緑化センター（年 2 0 回程度）
		講師の派遣等	随時（1 0 回程度）
		緑化相談	開園日随時（年 5 0 0 件程度）
		緑化指導	開園日随時
		普及指導資料作成	緑センだよりの発行（年 2 回以上） パンフレット作成、ホームページ 等運営、緑化講習会資料作成
	調査研究	緑化情報の収集	随時
		緑化技術調査研究	随時

	緑化木生産施設運営及び展示	温室・ミストハウス・ビニールハウス、講習会用緑地の運営・展示	随時
	緑化木需給実態調査	委員会開催	年2回
		調査報告書の作成	年1回（市場価格調査含む）
	イベントの開催	グリーンフェスティバル等の開催	年間14回（場所の提供を含む）
維持管理業務	植物管理 ※利用者に不快感を与えないよう、植物の生育状況により項目・内容・回数等勘案して、右記頻度を参考に実施のこと。 なお、令和9年度から樹木医による老齢木等の点検を年1回実施すること。	生育状況等調査	開園日巡回調査、災害時等随時
		芝管理	刈り込み必要箇所年7回
		中低木管理	寄植・生垣刈込み（年2回） 剪定・施肥・灌水・病虫害防除必要箇所随時
		高木管理	必要箇所随時、病虫害駆除年2回以上
		温室	施肥せん定必要箇所随時、灌水、病虫害駆除随時
		ミストハウス	施肥せん定必要箇所随時、灌水、病虫害駆除随時
		ビニールハウス・講習会用緑地	施肥せん定必要箇所随時、灌水、病虫害駆除随時
		花壇、モデル庭園等	除草、灌水随時
		除草	随時
		園内樹木の学習活用	園内樹木名札付け随時
	施設管理	施設調査点検	随時
		清掃	随時
		電気設備等管理 受変電設備 太陽光発電設備	通常点検月1回、定期点検年1回
		非常警報設備	保守点検年1回
		機械設備等管理	
		下水道設備点検	随時
		ポンプユニット点検	随時
		井戸ピット点検	随時
		水中ポンプ点検	随時
		受水槽清掃	随時

		自動扉保守点検	年 4 回
		ボイラー保守点検	年 2 回
		放送設備点検	随時
		水質検査	年 2 回
		消防用設備点検	年 1 回
		建築物等管理	
		床面定期清掃	掃き掃除週 1 回、ワックス年 4 回
		窓ガラス清掃	年 2 回
		便所等清掃	週 1 回
		ねずみ駆除	年 2 回
		池清掃	随時、排水後清掃年 1 回
		照明器具清掃	随時
		簡易補修等	必要に応じて随時
		備品等管理	随時
	その他	警備	夜間及び休日
		災害・被災調査	危険箇所の点検、応急措置
		毒蛇・害虫対策	随時

(別表2)

管 理 運 営 経 費

管理運営経費基準額（1年分）

費目	予算額（円）	備考
県委託料	38,449,000	税抜
その他収入	74,000	太陽光発電売電収入
合 計	38,375,000	

県が支払う委託料については、5カ年（令和9年度～令和13年度）総額が上記金額の5カ年分以内となるよう、収支計画書（様式第3号）を作成して下さい。

※ 緑化センターは太陽光発電設備（27.36kw）を導入しており、指定管理者は電力会社と売電契約を締結することで、余剰電力の売電収入を得ることができます。この収入は指定管理者の管理運営経費として取り扱います。

<参考>

令和7年度の管理運営経費予算内訳（税抜）

人件費（本社管理費を含む）	24,118千円
修繕費	885千円
光熱水費	638千円
グリーンフェスティバル等負担金	206千円
その他	12,241千円